

学ぶ子  
励む子  
元気な子

# 東つるやま



学校便り

備前市立東鶴山小学校  
令和6年7月19日 第9号

## 「時は金ない」

1学期が終了し、明日から44日間の夏休みが始まります。終業式では「時は金なり」の話をしました。以下、話のおおまかな内容です。

「家での生活は、学校と違ってチャイムが鳴らないので、自分の心に自分でチャイムを鳴らしてけじめをつけた生活をしよう。時間はお金と同じくらい価値のあるもので、一度失ったらもう取り返すことはできない。時間はとても貴重なもの。44日の時間をどう使うか、おうちの人と考えよう。おうちの人と思い出をつくる、やってみたいことにチャレンジする、毎日コツコツと続ける。スポーツでも、料理でも、手伝いでも、散歩でも、読書でも、勉強でも、〇〇の観察でも。自分で決めてがんばる夏休みにしよう。」

お子さんが44日の時間を大切に使うことができるよう、お声かけや励ましをお願いいたします。

### 【お知らせ】

夏休み中、何かありましたら学校へご連絡ください。ただし、8月6日（火）午後、8月13日（火）～16日（金）は学校閉庁日です。この間に緊急の連絡がある場合には、備前市教育委員会小中一貫教育課（64-1840）へお願いします。

## 備前焼体験 6/25(火)、6/28(金)

備前焼作家の屋代剛右（やしろうすけ）さんを講師としてお招きし、備前焼体験を行いました。土の感触を確かめながら、「どんな作品をつくろうかな。」と、思いを込めて作ることができました。何度も作り直しながら納得いくまで試行錯誤していた児童、アイデアをスケッチした下絵を見ながら丁寧に仕上げていた児童、昨年の経験を思い出して「今年は～する。」と意欲満々な児童、制作過程にも個性が表れていました。屋代さんからは「創造力を働かせて子どもらしい作品ができましたね。」というご感想をいただきました。

備前陶芸センターで焼いていただき、2学期以降に作品を返却する予定です。どんなふうに焼き上がるか、楽しみです。



## フール学習

急遽、備前市のプールを使用することになった水泳学習。どの児童も自分のめあてをたてて、意欲的に学習することができました。「顔つけができるようになった。」「ロケット（けのび）ができた。」「バタ足が進めた。」「クロールで〇メートル泳げた。」など、自分の成長に対して満足感をもった児童が多かったようです。夏休み中に海やプールに出かけるご家庭もあると思います。できるようになったことをぜひ褒めてあげてください。